

令和6年2月28日開催定例美祢市教育委員会会議録

開催日時 令和6年2月28日（水）午後1時30分から午後2時50分

開催会場 美祢市役所3階「301会議室」

出席者	南 順子	教育長	
出席委員	金子 明美	教育長職務代理者	
	山本 亜由美	委員	
	松本 孝志	委員	3人
欠席委員	山田 裕治	委員	1人

出席教育委員会事務局職員	千々松雅幸	事務局長	
	宇野 勇氣	〃 教育創生監	
	岡崎 輝義	〃 教育総務課長	
	中島 幹晃	〃 学校教育課長	
	野村 一守	〃 生涯学習スポーツ推進課長	
	神田 高宏	〃 文化財保護課長及び世界ジオパーク推進課長	
	大坪 伸彰	〃 学校教育課主幹	
	倉増 裕	〃 教育総務課総務班長	8人

（午後1時30分）

1 開会

事務局長 千々松 雅幸

それでは皆さんこんにちは。

定刻になりましたのでただいまより令和6年2月定例教育委員会会議を開催いたします。

これよりの進行は教育長よろしく願いいたします。

教育長挨拶

教育長 南 順子

はい、失礼いたします。

改めまして皆さんこんにちは。

梅の香りが爽やかに漂う頃となりました。

本日は、御多用の中、令和6年2月の教育委員会会議にお集まりをいただきまして、ありがとうございます。

早いもので、令和6年も2か月があつという間に過ぎ去ってしまいました。

2月18日には、早春の風物詩、秋吉台の山焼きが行われました。

前日からの好天に恵まれ、秋吉小学校の児童の皆さんの勇壮な草炎太鼓の演奏とともに、1,138ヘクタールの草原に炎が走りました。

秋芳町地方文化研究会会長の藏本先生の御研究によりますと、秋吉台を一斉に焼く山焼きの始まりは、大正14年で、今年はちょうど100年目の節目に当たるそうです。

また、山焼きは天候に左右されますが、予定どおり実施出来たのは、2019年以来5年ぶりとのことでした。

毎年山焼きの日には、私の住んでおります美東町大田にも、大量の草の燃えかすと言いますか、ススが降り注いで、もう洗濯物なども一切外に干せない状態でしたが、今年は風向きが全く違って、ススが一切こちらのほうには降ってきませんでした。

赤郷とか秋芳町の奥とか、萩三隅のほうは大変だったのではないかと拝察しております。

多くの方々の御尽力のおかげで山焼きも無事終わり、草紅葉で黄金色に染まった大地が白と黒の大地へと姿を変え、やがて緑の草原へと生まれ変わります。

今年も1人でも多くの方が秋吉台に足を運ばれ、四季折々の雄大なカルスト台地のすばらしさを体感していただきたいと願っているところでございます。

さて、本日は教育委員会会議終了後16時より、市民会館にて美祢市栄光賞授与式が予定されています。できれば、15時ぐらいまでに、遅くとも15時20分ぐらいまでには会議を終了したいと思いますので、御協力のほどよろしく願いいたします。

それでは、これから着座にて進行させていただきます。

2 署名委員

教育長 南 順子

初めに署名委員の指名をさせていただきます。

本会議につきましては、松本委員と金子委員をお願いいたします。

<両名了承>

3 前回会議録の承認

教育長 南 順子

前回会議録の承認につきましては、松本委員と山本委員にお願いいたします。
よろしいでしょうか。はい。

<両名了承>

4 教育長報告

(1)行事関係

教育長 南 順子

それでは次に、行事関係についての報告ですが、後ほどそれぞれの課からも報告がございますので、主なもののみ報告させていただきます。

2月5日、旧庁舎さよならセレモニーが小雨の中、挙行されました。

旧本庁舎は、世界的な切り絵作家である久保修先生のお父様の設計で、1959年12月に建築され、64年間にわたって、市役所の行政の中心としての務めを果たしてきました。

市長が「旧本庁舎は先輩の努力、市民の協力が詰まった場所、解体は万感胸に迫るものがある。先輩の思いを引継ぎ、住民サービスの向上、議会と一体となり、市民の幸せのために力を尽くさなければならない」と挨拶をされました。

これから解体が始まり、跡地は9月までに駐車場として整備されることになるそうです。

2月16日、昨年度に引き続き成進高校で腰塚先生の講演会を開催していただきました。

今年は成進高校の校長先生のご了解を得て、学校教育課にもお願いをし、不登校の子どもたちや保護者の皆様にも声をかけていただき、腰塚先生にもそのことをお伝えして、講演をお願いいたしました。

他の出張がございましたので、私は講演終了十分前ぐらいに体育館に入りましたけれども、生徒の皆さんが背筋を伸ばし熱心に聞いている後ろ姿、体育館一杯に張り詰めた真剣な熱い空気に感動いたしました。

今ウェルビーイングな学校づくりということを申しておりますが、やはり教育は人を幸せにする営みだと考えております。

学びが人を幸せにし、そして、またその学んだ子どもたちが、よりよい社会をつくっていく、そういった事になるように、いろんなきっかけ、そしてまたいろんな出会い、そういったものを大切にしながら務めてまいりたいと考えております。

それでは、すみません。もう大変早口に申しましたが、何か行事関係等について、御質問等がありましたらお願いいたします。

よろしゅうございますでしょうか。

はい。

5 報告・議案

教育長 南 順子

はい、それではすみません。続きまして、議案の審議に入りたいと思います。

報告第1号、令和5年度美祢市教育委員会事務局職員人事異動について、教育総務課、お願いします。

はい、岡崎課長。

教育総務課長 岡崎 輝義

報告第1号、令和5年度美祢市教育委員会事務局、人事異動について説明をいたします。報告書は1ページから2ページ、資料は1ページから2ページとなります。

令和6年2月1日付、美祢市教育委員会事務局職員の人事異動について、美祢市教育長に対する事務委任規則第4条第1項の規定により、令和6年1月25日付けで臨時代理しましたので、同条第2項の規定により委員会に報告するものです。

説明は以上です。

教育長 南 順子

はい。それでは今説明がございましたが、何か御質問等ありましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

教育長 南 順子

それでは続きまして議案の審議のほうに入りたいと思います。

議案第3号、令和5年度美祢市教育委員会事務局人事異動について、教育総務課。

はい、岡崎課長お願いいたします。

教育総務課長 岡崎 輝義

議案第3号、令和5年度美祢市教育委員会事務局人事異動について説明をいたします。

議案は3ページから4ページ資料は1ページから2ページになります。

これは令和6年2月29日付け及び令和6年3月1日付け美祢市教育委員会事務局の事務局職員の人事異動について承認を求めるものであります。

概要を御説明いたします。

この度の人事異動に伴う対象者は2名となっております。

内訳としましては退職者が給食調理員1名、それに伴い給食調理員1名が兼

務となるものです。

説明は以上です。

教育長 南 順子

はい、それでは、議案第3号について質疑等があれば承りたいと思います。御質問等がありましたら挙手をお願いいたします。

特にないようですので、議案第3号の質疑は終了させていただきます。

お諮りいたします。

議案第3号、令和5年度美祢市教育委員会事務局人事異動について、説明のとおり御承認いただけますでしょうか。

御承認いただけます方は挙手をお願いいたします。

【全委員挙手】

教育長 南 順子

はい、ありがとうございます。

全員賛成ということで承認されました。

6 協議報告等

教育長 南 順子

それでは続きまして6の協議報告等に移ります。

各課からの報告をお願いいたします。

教育総務課岡崎課長、お願いいたします。

教育総務課長 岡崎 輝義

それではまず、(1) 令和5年度補正予算第10号について御説明をいたします。

これは現在建設中の学校給食センター整備事業におきまして、令和5年度予算を令和6年度に繰り越す額として、10億5,102万6千円円を繰越明許費として設定をするものです。繰越し理由は、学校給食センター建設の造成工事におきまして、造成地に新設する水路と接続する既設水路の周辺が、掘削困難であると判明しましたので、新設水路の敷設場所の検討に日数を要しました。

さらに接続する既設水道において、改修及び一部堆積土砂の浚渫が必要となったため、造成工事の工期が遅れてしまいました。

これにより、建築主体工事の着手が遅れたことによるものです。

なお、3月の美祢市議会でのこの議案が初日に可決されましたので、会期中に工期延伸及びこれに伴う額の変更により、請負契約の一部変更についてを追加議案として提出する予定です。

説明は以上になります。

教育長 南 順子

はい、今の説明につきまして、御質問等があればお願いいたします。

それでは、次、令和5年度補正予算第10号はよろしゅうございますでしょうか。

続きましては11号のほうお願いいたします。

岡崎課長。

教育総務課長 岡崎 輝義

令和5年度補正予算、第11号について説明をいたします。

この度の補正は、工事請負費については入札減による減額、その他の費目につきましては執行見込額により減額するものです。

ただし、1ページの4項、社会教育費、3目、図書館費につきましては10万円の寄附がありまして、児童図書購入費として10万円を追加。

また、2ページの5項、保健体育費、2目、体育施設費につきましては、主に温水プールの指定管理料を燃料費及び電気料金の高騰による結果、235万7,000円を追加し、教育費の総合計では1億5,271万7千円を減額しております。

説明は以上です。

教育長 南 順子

ただいまの説明につきまして、御質問等があればお願いいたします。

それでは、令和5年度補正予算関係につきましてはよろしいでしょうか。

では続きまして、令和6年度予算につきまして、お願いいたします。

はい、岡崎課長。

教育総務課長 岡崎 輝義

それではホッチキスで止めてある令和6年度予算の概要というのを事前にお配りしておりますけども、こちらを基に説明をさせていただきます。

令和6年度の予算はこの度市長選挙がありますことから骨格予算となっております。

主に、資料の中にある、「新・拡」と書いてあります主要事業について説明をさせていただきます。

まず、1ページの上段を御覧ください。

1項、教育総務費、1目、教育委員会費では、魅力ある学校づくり検討事業として71万9千円を計上しております。

これは、急速な少子化が進む中、将来を見据え、こどもたちや教師、地域、保護者にとって、魅力ある学校づくりについて検討していただくことを目的とした美祢市魅力ある学校づくり検討委員会を開催する費用であります。

続きまして、同じく、1ページの2目、事務局費になります。

その中の事務局業務の美東小学校設置準備業務として、15万円を計上しております。

これは、この度、議案で提出しております令和7年4月に、美東地域の太田小学校、綾木小学校、淳美小学校を新たに美東小学校として設置するための準備を行うもので、校歌の歌詞、作曲及び校章の公募に係る記念品代に要する経費であります。

次に2ページ目を御覧ください。

3目、指導費の、夢をつなぐ特別支援充実事業のことばの教室運営事業として、762万4千円を計上しております。

これは今まで市民福祉部子育て支援課が行ってきた事業を、教育委員会が引き継ぐものです。

次に、3ページ目を御覧ください。

5目、m i n e t o教育改革プロジェクト事業費の教育交流事業として50万円を計上しております。

これは、市内の中学生が台湾南投県水利国民中学と中学の生徒との交流プログラムを実施する経費です。

次に、2項、小学校費、2目、教育振興費では、小学校教育振興事業の中で、教科書改訂対応業務として、3,632万円を計上しております。

これは、4年に1度の小学校の教科用図書の改定に伴い、教師用の教科用図書を配布する経費となっております。

次に、4ページ目の上段、小学校通学支援事業として、7,623万1千円を計上しております。

これは、スクールバス、スクールタクシーの運行に係る経費や、通学支援補助金、支給経費に加え美東地域の三つの小学校が新たに一つの小学校になることから、美東地域の小学校用スクールバス2台を購入する経費も計上しております。

次に、5ページ目を御覧ください。

中段の3項、中学校費、3目、学校施設整備費になります。

中学校施設整備事業として、5,900万円を計上しております。

これは、市内中学校の危険箇所等の維持補修に要する経費に加えて、令和6年度は秋芳総合支所の建設に合わせて、同じ敷地内にある秋芳中学校が使用しているプールの更衣室棟を新たに建設する経費も計上しております。

続きまして10ページの下段を御覧ください。

5目、保健体育費、1目、保健体育総務費では、やまぐち部活動改革推進事業として、2,530万6千円を計上しております。

これは、中学校の部活動を円滑に地域移行するための体制を整備するための経費です。

次に、11ページを御覧ください。

下段の3目、給食施設費になります。

給食調理場管理運営事業として、1億3,863万5千円を計上しております。これは、学校給食共同調理場の管理運営に要する経費で、この度、議案で提出しておりますが、令和6年度2学期の始業日から美祢市学校給食センターの供用開始に伴い、伊佐、厚保、大嶺、嘉万学校給食共同調理場を廃止いたします。

次に、12ページを御覧ください。給食センター整備事業として、1,559万円を計上しております。

これは、学校給食センターで使用する調理道具類、あと事務用備品、給食、管理栄養計算システムの導入に要する経費となります。

これらの結果、令和6年度の教育費の予算は、合計15億8,223万4千円を計上しております。

説明は以上となります。

教育長 南 順子

今、令和6年度予算につきまして説明がございましたが、御質問あるいは御意見等ありましたらお願いいたします。

15億8,200万という大変な額ですけれども、しっかりとこれが本当に子どもたちのために有効に使って活用できるように努めてまいりたいと思っておりますが、何か委員さんのほうから御意見とかお気づきがありましたら是非お願い出来たらと思っております。

よろしいですか。

御意見でも構いません。

また是非こういうふうにしてほしいという御要望でもありましたらお願い出来たらと思っております。

これは大変大きなことですので、また途中でも御意見とかお気づきがありましたら承りたいと思っております。次のほうに進めさせていただいてよろしゅうございますでしょうか。

それでは4番の美祢市美東地域未来を開く学校づくり協議会についてお願いいたします。

はい、岡崎課長。

教育総務課長 岡崎 輝義

それでは、美祢市美東地域未来を拓く学校づくり協議会について御説明をいたします。

資料は事前に配付しておりますA3のカラー刷りの協議会だよりと今後のスケジュールでございます。

まずは協議会だよりについて御説明をいたします。

こちらは、令和6年1月16日に第1回、美祢市美東地域未来を拓く学校づくり協議会の協議内容について掲載するとともに、裏面のほうには保護者説明会、

地域説明会で周知をしてほしい旨の意見がございましたので、両説明会で質問があった事項をQ & Aとして掲載しております。

こちらの協議会だよりにつきましては、美東地域に全世帯配布する予定としております。

次に、今後のスケジュールについて御説明をいたします。

同じくA 4で1枚の協議会スケジュールを御覧いただければと思います。

第1回の美祢市美東地域未来を拓く学校づくり協議会では、新しい小学校の校名を美東小学校とし、開校を令和7年4月と決定したところで、1月の定例教育委員会会議で議案の承認をいただき、美祢市立小学校設置条例の一部改正についての議案を提出しておりますので、令和6年第1回美祢市議会定例会において審議が行われる予定となっております。

今後は協議会の四つの部会で該当する項目について、部会ごとに優先順位を決めて協議した結果を協議会で報告し、決定していくこととなります。

流れとしましては各部会を2回開いて、次に協議会で報告、決定していくということになります。

説明につきましては、以上です。

教育長 南 順子

はい、今、教育総務課のほうから、まず「美東地域未来を拓く学校づくり協議会だより」それからスケジュールについて説明がございましたが、御意見、また御質問がありましたらお願いいたします。

この協議会だよりにつきましては、美東地域全戸配布と、それから秋芳地域、または旧美祢市については、学校や公民館のほうには配布するというので、できるだけ多くの方に情報を提供しようということで今進めているところでございます。

協議会だよりの内容等についてここはもっとうしろのほうが良いのじゃないかというような御要望でも構いません。

お気づき御意見等でも構いませんので、何かありましたらお願いいたします。

はい、金子委員どうぞ。

教育長職務代理人 金子 明美

気づきなのですけれども、2点あります。

1点目ですが、各部会についてのことでございます。

特に3番目の教務部会というのは、カリキュラムとかそれから校則、学習規律等ということで挙げてありますが、この内容についてはやはり、現場の先生方に関わる内容が多いというふうに思います。

スケジュールの一覧表の中にも、部会、それから学校間で調整というふうに書いてありますけれども、現場の先生方の声もしっかり吸い上げて、子どもたちにとってよい学び、過ごしやすい環境になるようにしていただきたいなとい

うことが1点でございます。

あと、2点目なのですけれども、今ほどありました協議会だよりについてです。

学校はやはり地域の方の支えとか協力がなくては、本当に運営が難しいというふうに思います。

地域で育つということもよく言われます。

それで、今回この協議会の進捗状況、それから内容等について情報をしっかりやっぱり発信するということがとても大切ではないかなというふうに思います。

それで今回、保護者だけでなく、美東町全世帯、それからほかの地域にも配布をするということでありましたけれども、とても良いことだというふうに思っております。

あらゆる情報を発信し過ぎることはないと思いますので、それは安心感にもつながりますし、信頼にもつながるというふうに思います。

以上感想です。

教育長 南 順子

はい、ありがとうございます。教務部会のことについては、よろしゅうございますか。事務局のほう、よろしいですか。

はい、岡崎課長お願いいたします。

教育総務課長 岡崎 輝義

教務部会なのですけども、この部会のメンバーの中には、校長先生、教頭先生、それから教務主任の先生も入られておりますので補足で説明させていただきます。

以上でございます。

教育長 南 順子

是非しっかりと現場の声を聞きながら、こどもたちのためにまた、地域ともよく連携をして、美東ならではのカリキュラムをつくっていきたいというふうに考えております。

各部会につきましては部会の会長は皆校長でそれぞれ司会をすることになっております。

了解を得て、取り組んでいるところでございます。

ありがとうございます。協議会だよりについても貴重な御意見ありがとうございました。

ほかに、委員さんのほうからございましたらお願いいたします。

今、総務部会等は始まっております。

また随時教育委員会会議の中でも、進捗状況またどういうことが決まったか、これは一応協議会、全体を含めてでございますけれども、お知らせしていき、委員さん皆様方の御意見やお気づきを伺いながら進めてまいりたいと思います。

どうぞよろしく願いいたします。

それでは美東地域未来を拓く学校づくり協議会についてはよろしゅうございますでしょうか。

はい、それでは学校教育課お願いいたします。

はい、中島課長。

学校教育課長 中島 幹晃

失礼いたします。

学校教育課（１）といたしまして、学校の様子についてでございますが、事前に委員さん方にお送りさせていただいた資料の中に、美祢市立中学校における立志式実施状況という簡単な表があったと思いますそちらを御覧ください。

御覧にいただいたように各中学校、立志式の場所を工夫してそれぞれの地域のシンボリックな場所で思い出深い式を迎えている様子がうかがえます。

秋芳中学校はこの度、講演会があったので、体育館で行ったということですが、去年は秋吉台上の龍護峰に上っての立志式ということで聞いております。

またちょっと特徴的なのは大嶺中学校が新庁舎の議場、これをホールのように整備いたしまして、その中で一人一人が自分の決意や夢を述べるということで、保護者からも大変好評を得ております。

続きまして（２）卒業式について、同じく事前にお送りさせていただいた資料の中に、市内小中学校卒業証書授与式についての一覧表を入れさせていただいておりますので、御確認をよろしく願いいたします。

併せて、先ほど封筒に小学校中学校の告辞を入れさせていただいております。

担当指導主事が確認して入れておりますが、告辞の最初のほうと最後のほうに、何々小学校、何々中学校という固有名詞が入っております。

間違っていないと思いますが、事前に読んでいただいて、もし不備がございましたらすぐに申しつけていただいたらと思います。

なお、年によりますが卒業式当日は寒さも予想されますので、御準備のほどどうぞよろしく願いをいたします。

１、２については以上です。

教育長 南 順子

それでは今、学校教育課のほうから説明のありましたことにつきまして、御質問や御意見また御感想でも構いません。

ありましたらお願いいたします。

今、確認をしていただいております。卒業式の告辞につきましては、大変お手数をおかけいたしますが、是非、卒業生のはなむけとしてそれぞれの学校で告辞をしていただけたらと思います。

大変お忙しいと思いますがどうぞよろしく願いいたします。

学校名の確認ということがございましたが、よろしゅうございますでしょうか。

はい、それでは次のm i n e t oの教育改革プロジェクト。3、4、5のあたりにつきましてよろしく願いいたします。

はい、創生監。

教育創生監 宇野 元気

はい、私からは、直近のm i n e t o教育改革プロジェクトの報告について、口頭ではございますがお話をさせていただきます。

まず公設塾m i n e t o特別公開授業と題しまして1月の28日にJ A X Aの宇宙飛行士の金井宣茂さんという方が実際に美祢市民会館にいらっしやいまして、市民の方に向けて宇宙飛行士の体験と、第2部として公設塾m i n e t oの授業を行うというイベントを催しました。

参加の申込みは215名ございまして、ただ当日ですねちょっと荒天のため、実際の参加者の数は大体4分の3ぐらいの152名でございました。

参加された方を対象にアンケートをとりまして、10段階でとって1部、2部ともに、10点満点中9点台という高い平均点で、自由記述のコメントでもこうした取組をどんどん発信してほしいし、また市民の方にも恩恵のあるようなイベントは引き続き開催してほしいというお声を頂戴いたしました。

無事に、ちょっと寒い日だったのですが終了いたしました。

また慶応大学S F C研究所と連携しております出張m i n e t oの授業についてもお話をさせていただきます。

1月の30日、31日の2日間ですね、市内3つの中学校に今回も昨年度ずっと昨年同様コンゴの方が来られましてコンゴの国の紹介であったり、こどもたちの交流を行っていました。

今週末からですね来週頭にかけても、またワークショップを予定しております細かいスケジュールはちょっと会議終了後にもし、御参加されるようでしたらちょっとお話をさせていただこうと思っております。

現状の報告については3番以上となりまして、続いて美祢魅力発掘隊の採用について、また続き私からお話をさせていただきます。

出張m i n e t oに関しまして、当初の、目的としては公設塾m i n e t oが大嶺町の地域にある中で、一部の中学生にとっては少し通いづらい状況かというところに対して、実際に中学校に出前授業として、慶應大学が出向していた形になるのですが、この授業の課題としてはやはり関東から大学生が来ますので、コンスタントの開催が難しいという状況がございました。

ここに対しまして来年度、新たに学校教育課の中に地域おこし協力隊、美祢市では美祢魅力発掘隊と呼んでおりますが、1名採用いたしましてこれまで年に5回ほどの開催であった出張m i n e t oをコンスタントに、かつ、学校の授業だけでなく、公民館などに出向いて、地域の中に入る形で実施をしていきたいというところで、来年度1名を採用予定でございます。

やっていただく内容としては、出張m i n e t oをもう少し高い頻度で、かつ、今まででいうと中学生と1コマだけ関わるというところがあったのですが、日常的に学校に出入りしながら、こどもたちとにとって身近な存在として、関わられるような業務をお願いする予定です。

はい、私からは以上でございます。

教育長 南 順子

はい、それでは今m i n e t o教育改革プロジェクトの宇宙編の公開授業と、出張m i n e t oに関する美祢魅力発掘隊の採用等についてございましたが、何か御質問あるいは御意見等がありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

それでは、続きまして、5番の臨時教育委員会会議についてお願いいたします。

はい、中島課長。

学校教育課長 中島 幹晃

引き続き、失礼いたします。

(5)臨時教育委員会会議についてということで、先月の教育委員会会議で、口頭にて日にちだけお伝えをしておりましたが、本日は文書にて、御机上の封筒の中に御案内を入れさせていただいております。

3月4日月曜日、17時から1時間程度会場がここと異なります2階の教育長室の隣、201会議室で行わせていただきますので、日程の確認をよろしくお願いいたします。

以上です。

教育長 南 順子

学校教育課全般につきまして、御質問等がありましたら、伺いたいと思いますがよろしいでしょうか。

それでは続きまして生涯学習スポーツ推進課お願いいたします。

はい、野村課長。

生涯学習スポーツ推進課長 野村 一守

はい、生涯学習スポーツ推進課でございます。

まず一つ目ですけれど、美祢市体育施設の設置及び管理に関する条例等の一部改正についてでございます。

この条例の一部改正につきましては、現在開かれております3月議会に議案として提出をしておるところでございます。

改正の内容としましては市内在住の中学生以下、市内の小中学校、幼稚園保育園に通う生徒、児童、園児、が、体育施設や運動施設を使用する際の使用料を無料とするものでございます。

中学校の部活動改革により、地域の方へ移行しました地域クラブ活動は、学校活動ではありませんので、体育施設等を使用する際には、使用料が発生してまいります。

これは、保護者の負担が増える要因となります。

それから、今年度子どもたちに様々なスポーツを体験してもらおう、Mチャレンジを実施したところでございます。

この活動をした子どもたちがずっと体験した活動を続けてほしいという思いもでございます。

子どもたちが気軽にスポーツに親しむことができる環境整備のために、この度の条例改正に至ったところでございます。

なお、細々としたいろいろな使用体系等が考えられますので、細々とした取組事をまたしていかないといけません。

これにつきましては、体育施設の設置及び管理に関する条例施行規則、というのがございます。

こちらにつきましては3月の教育委員会会議で、改正について議題として提出したいというふうに考えております。

1番については以上でございます。

教育長 南 順子

はい、最後の説明につきまして御質問や御意見がありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

それでは次の生涯学習フェスタについてお願いいたします。

野村課長。

生涯学習スポーツ推進課長 野村 一守

はい、皆様方の御手元に、パンフレットを事前配付しておるかと思っております。若い世代の方にも来てほしいということでちょっと若者向けにパンフレットをつくったつもりでございます。

内容につきまして少し御紹介させていただきます。

日時につきましては、3月の16、17の土曜、日曜日2日間にわたって開催をいたします。

まず、オープニングイベントをとしまして、例年、行っておりますが、生涯学習のまちづくり表彰、功労者表彰につきましては、2団体7個人、それから優良花壇表彰につきましては、地区花壇が4花壇、学校花壇が4花壇、それから、生涯学習のまちづくりの啓発作品につきましては、作文が6点、ポスターが3点、こちらを表彰する予定としております。

その後、ステージ発表といたしまして、教育委員会の実践発表で、美祢市とSFCとの連携協力に関する協定の成果と取組、その次に、みね華の会の実演発表ということで「赤いおくりもの」の紙芝居、こちらを予定しております。

以降につきましては、各種団体発表が2日目まで、続くということになっております。

昨年度、新たな試みといたしまして、取り組みました企業ブース、こちらにつきましては今年度も開催実施をする予定としておりまして、昨年度と同じ三つの企業、NGKエレクトロデバイスさん、それからUBE伊佐セメントさん、それから宇部マテリアルズさん、こちらのほうに出展をしていただくように、もう既にお願いはしております。

それから、消防車両の展示を今年も行うようにしております。

その隣に昨年6月、7月に大規模な水害がありまして、防災に関する意識が市民の方も高まっているんじゃないかということで、さらにこの辺り、防災に関するブースを設置しまして、皆さんに防災意識を高めていただきたいという取組をしていきたいと考えております。

内容につきましては現在、詰めておるところですけれど、例えば、段ボールベッドを展示したり、非常食を試食してもらったり、様々なボランティア活動の取組をパネルで紹介したりというふうな内容を企画しておるところでございます。

はい、生涯学習フェスタについては以上でございます。

教育長 南 順子

はい、それでは今、3月16日、17日にかけて行われます生涯学習フェスタについて説明がございました。

御質問、御意見がありましたらお願いいたします。

ちょっとつけ加えさせていただきますが、オープニングイベントで、みね華の会、赤い贈り物の実演ということで、みね華の会の方のナレーションのピアノ伴奏を秋吉小学校の三上先生がされます。

以前、秋吉小学校でこどもたちの前で実演されて大変好評だったということで、この度はこの生涯学習のオープニングイベントに出演していただきます。

よろしかったら是非周りの方にもお声をかけて、参加をしていただけたらと思います。

大変好評でございましたので、よろしくお願いいたします。

それからこの日は下のほうにも書いてありますが、民俗資料館や化石館の入

場料等も無料です。いろんなどころに出かけてみて、実際にいろんなものを体験していただくということをお願い出来たらと思います。

御質問等よろしゅうございますでしょうか。

今年是新庁舎等の完成等もありまして普段は、秋に行っているフェスタを3月に実施することになりました。

是非、1人でも多くの方に足を運んでいただきたいということですので、裏のほうにも舞台部門でのスケジュールといたしますか、出演順と、いろいろ書いております。

青嶺高校の吹奏楽部とそれから、美東中吹奏楽部と地域の方のスイングビートとの合同発表等もございます。

是非お声をかけて、先ほどから申しております多くの方の参加をお願い出来たらと思います。

MYT等でも、しっかり紹介等をしていただいておりますので、よろしくお願ひいたします。

フェスタのことにつきましてはよろしゅうございますでしょうか。

はい、それでは続きまして、文化財保護課、お願ひいたします。

はい、神田課長。

文化財保護課長 神田 高宏

はい、それでは、文化財保護課からは、3点御報告させていただきます。

まず1点目ですが、博物館等施設の、市内小中学校の観覧料の無料化等に係る条例改正についてでございます。

こちらは現在3月議会に提出させていただきます。

現在、小中学生は歴史民俗資料館と化石館では50円、長登銅山文化交流館では150円の観覧料をいただいておりますが、美祢市の小中学生につきましては、ふるさとの歴史文化などに触れて、知識と理解を深める機会をより多く提供し、郷土愛の醸成や、美祢市の未来を担う人材の育成につなげるため、観覧料を無料にするための所要の改正を行うものであります。

また、歴史民俗資料館と化石館は、国民の祝日に関する法律に規定する休日、いわゆる祝日は休館日となっておりますが、利用者の利便性を高めより多くの利用者に美祢市の歴史文化や地質遺産について触れて、知っていただく機会を増やすために、元旦以外の祝日を開館日とするものであります。

併せまして市内博物館等の施設について、大型連休等でも開館できるようにするとともに、開館日を統一するための所要の改正を行うものであります。

この条例につきましては、令和6年4月1日から施行するものであります。

続きまして2点目、長登銅山文化交流館企画展、「岩絵の具と日本画材の魅力」について、御報告いたします。事前にチラシを配付させていただいているかと思ひます。

かつて長登銅山で採集されていた緑青と呼ばれる、岩絵の具について日本画を通して知っていただくため、3月19日から4月7日、長登銅山文化交流館の企画展として、「岩絵の具と日本画材の魅力 日本画家立木美江作品展」を開催いたします。

立木さんは福岡県在住で、現在日本画壇で活躍されております。

この企画展は立木さんが以前、長登銅山文化交流館を訪れたことがきっかけで開催することとなりました。

3月30日には立木さんを講師に緑青を使って日本画を体験するワークショップも開催いたしますが、実は先週で定員に達してしまいました。

今年度の11月には大嶺中学校のジオ学習の一環で、岩絵の具を使って絵に色を塗るというワークショップも開催しております。

是非とも企画展のほうにお越しいただけたらと思います。

続きまして、3点目ですが、令和5年度山口大学秋吉台アカデミックセンター活動報告会の開催について御報告いたします。

3月23日の土曜日、10時から、秋吉台科学博物館講座室において、令和5年度山口大学秋吉台アカデミックセンター活動報告会を開催いたします。

この報告会は、山口大学の美祢市での研究活動を広く知っていただくとともに、研究成果を美祢市民に還元するため、令和3年度から毎年開催されております。

今年度は、「秋吉台における留学生を活用したインバウンド観光地の発掘」、「環境DNAを用いた保護地域内での動物調査への有効性について」、「秋吉台秋芳洞地域の唯一性 独自性のある お土産商品開発-コンセプトの確立と試作品開発まで-」、「秋吉石灰岩における崩壊メカニズムの検討」、という4件の発表がございます。

美祢市における最新の研究成果の発表がございます。

是非、聞きにいらしていただけたらと思います。

文化財保護課からは以上でございます。

教育長 南 順子

はい、それでは今、3点説明がございましたけれども、御質問あるいは御感想、また御意見がありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

それでは続きまして世界ジオパーク推進課、はい、神田課長お願いいたします。

世界ジオパーク推進課長 神田 高宏

はい、それでは世界ジオパーク推進課からは、2点御報告させていただきます。

す。

まず1点目、景清穴、壁書パネル展及び観察ツアーの開催について御報告いたします。

景清穴では、昔の人々が壁に書き記した墨書き、いわゆる壁書が数多く発見されています。

江戸時代以前の文字も50か所以上あり、美祢市が誇る貴重な文化財です。

このツアーでは、景清穴で壁書を観察し、景清穴と地域の歴史、文化や人々の生活とのかかわりについて解説いたします。

また、3月1日から3月29日に美祢市役所1階ロビーで景清穴壁書解説パネルを展示いたします。

3月23日のツアーは、13時から15時となっております。

当日は洞窟の専門家も同行いたしますので、いろんな話が聞けるとおもいます。是非とも御参加いただけたらと思います。

続きまして2点目、M i n e秋吉台ジオパーク推進協議会臨時総会の開催について御報告いたします。

3月18日の月曜日、M i n e秋吉台ジオパーク推進協議会臨時総会を開催いたします。

この総会は、今年度の日本ジオパーク再認審査の結果を報告するとともに、来年度4月に、ユネスコ世界ジオパーク国内推薦審査の申請書を提出するに当たりまして、協議会の議決を求めるものでございます。

併せましてM i n e秋吉台、ジオパークのマスタープランの議決を求めるものでございます。

ジオパーク推進課からは以上です。

教育長 南 順子

それではただいま2点ほど報告がございましたが、御質問等がありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

7 教育委員からの提案及び意見

教育長 南 順子

すみません、大変駆け足で進めてしまいました。

それでは7番の教育委員の皆様方からの提案及び意見に進ませていただきます。

はいどうぞ、山本委員さんお願いいたします。

委員 山本 亜由美

お尋ねしたいことがあるのですが、現在大嶺小学校の保護者の方からちょっと質問が出ていたのですが、地域部活動について、今の6年生が1年生に上がるときはまだ学校での部活動がありつつ、そのうちの地域に移行という形になるのですが、揃える道具とかユニフォームとかは、一旦その中学校のものを買わないといけないのかってという質問があって、現在校長先生とかに聞いてもそれはちょっと分からないっていう返事をもらったってということなのですが、その揃えるものとかは、今の6年生で新1年生の方はどういうふうになっていくのですか。

教育長 南 順子

はい、中島課長。

学校教育課長 中島 幹晃

はい、ありがとうございます。

野球が先行して6年度の新チームから完全地域移行という形をとりますので、野球部に入るお子さんについては今の6年生については今から協議を進めるのですが、新しいユニフォームを買わずにもし試合に出ても、そのまま練習着で、また先輩から譲り受けたりとそれに背番号をつけて出られるように今調整をしていて、新チームになって美祢野球クラブとなったときにユニフォームをつくり保護者に購入していただくというふうを考えております。

ちょっとその派生したことですけれども、今の1年生、新2年生については、例えば大嶺中の例であれば、大嶺と書いてあるユニフォームしか持ってないわけなので、これが、美祢野球クラブに変わる際には、ユニフォームを購入しないといけなくなります。

だから、2度その保護者はユニフォームを買わないといけなくなるので、新しい新地域クラブ活動にチェンジする際の余分にかかる費用については、今生涯学習スポーツ推進課のほうで予算化して、そこについては、全額補助するというふうに建て付けをしておるところです。

今、少数派のほうから行きましたけど、他のクラブについては6年度の学校部活動があります。

平日は学校部活動をして、土曜日だけ地域クラブ活動に参加するという2本立てで、6年度は野球以外はするようになりますので、この野球以外については、大嶺中学校のユニフォームを購入していただいて、先ほどの野球の例の1年後ろに倒れた形で6年生が新1年生になり、今度は新2年生になって完全地域移行したときに、2回目のユニフォーム代を支払うようになるので、その時だけ、そこは市のほうが補助しますという計画になっています。

そういうお知らせの細かいところまでは学校も出さないかもしれませんが、6年生向けの来年度うちの学校に入学されたらこういう部活動から選べますよというお手紙を、今日、中学校の職員会議で、校長先生が職員に説明しているところです。

教育委員会のほうはその資料を送っています。それを受けて、職員会議で了承されて保護者に保護者宛文書が今から行く段取りになっておりますので、ちょっとお待たせをしておりますけれども、また、個別にこういう部活に入りたいのだけどうだろうかというような具体的なお問合せがあれば、学校教育課なり、生涯学習スポーツ推進課なりに間合わせていただいたら、個別にこうなりますというのをお伝えできると思いますので、こちらに間合せていただいたらと思います。

以上です。

教育長 南 順子

よろしいでしょうか。

はい、今ちょっと野球部と他のクラブについて説明がございましたけれども、確認をさせていただきたいのですが、野球部について新しく新1年生は新しいユニフォームを買わないで新チームになった時にユニフォームをつくるということ。

新2年生については、もうユニフォームが決まっており、新しいチームなりますから、余分にかかる費用については、市のほうで必要最小限度全額補助ということ。

他のクラブ活動については、新1年生については令和6年度は学校部活動があるということで、ユニフォームを買う。

野球部のようにまた新しくなって余分にかかる費用については最低限度補助をする、そういうふうを受け止めてよろしいですか。

学校教育課長 中島 幹晃

他の部活動については、もう1年後の7年度に新チームから完全地域移行になりますのでその時点での切替え、余計にそういうユニフォームなどが二重に掛かるようなことが発生したときには、市のほうで補助が出るということで1年遅れになります。

教育長 南 順子

今、このような形で進んでいるというところでございます。

よろしゅうございますでしょうか。

委員 山本 亜由美

はい。ありがとうございます。

教育長 南 順子

ほかに何か御質問等ありましたらお願いいたします。

大変駆け足で申しましたので今日のいろいろ報告等についてありました中で、ここを聞いていたほうがよかったということがありましたら遡って構いませんので、御質問等いただけたらありがたいと思います。

せっかくの機会でございます月1回でございますので教育委員の皆様方から、いろんなお気づきとか、また御質問等があれば、是非お願い出来たらと思います。

はい、金子委員どうぞ。

教育長職務代理者 金子 明美

これは何かお願いというか、なんですけど、令和6年度の2学期から給食センター供用開始ということで、迫ったなっていう実感を持ちました。

着々と準備が進めておられるのじゃないかと思うのですけれども、例えば供用開始の前に視察とかそういうことは可能なのでしょうか。

もし可能であるならば中を見させていただくようなことがあるといいなというこれは希望です。

教育長 南 順子

はい、ありがとうございます。

岡崎課長お願いいたします。

教育総務課長 岡崎 輝義

御意見ありがとうございます。

視察とかセンターの内覧とかですね、できる限りやりたいと思っておりますので、また、できれば試食会等も行えればと考えておりますので、また時期が決まりましたら御案内とさせていただきたいと思っております。

以上でございます。

教育長 南 順子

ありがとうございます是非、御参加いただいてまたいろいろお気づきとか、御意見をいただけたらと思います。

他にございませんでしょうか。

どんなことでも構いませので是非、御質問等ありましたらお伺いできれ

ばと思います。

感想や御意見もございませんか。

特に今、美東地域においては、未来を拓く学校づくりということでいろいろ協議会また部会が始まっておりますので、先ほど金子委員さんからもいただきましたけれども、こういうことについては是非留意してほしいという、そういうものでも構いませんので、御意見がありましたらお願いいたします。

よろしゅうございますでしょうか。

はい、すみません。

次の会もございますので、一応協議のほうは終わりましたので事務局のほうにお返しします。

8 次回の教育委員会会議の開催予定

事務局長 千々松 雅幸

続きまして3月の定例会についてであります。

3月教育委員会会議につきましては3月の26日火曜日13時30分からこの301会議室で行いたいと思います。

よろしいでしょうか。

ということで、定例会については3月26日、臨時会は3月4日ということでお願いいたします。

<全員了承>

閉会

事務局長 千々松 雅幸

以上をもちまして、2月の定例教育委員会会議を終了させていただきます。
どうも皆さん大変お疲れでございました。

(午後2時50分終了)

令和 年 月 日

教育長

委員

委員

会議録作成